

綱領

- 一 須ク自重スヘシ
- 一 唯本分ニ向ツテ猛進セヨ
- 一 師ヲ敬シ友ヲ愛セヨ、

「新スタイルを基盤に逞しく道を切り拓く八高」

— 未来を託せる、輝きと誇りを持った生徒の育成 —

【学校経営の柱】

- 1 国際的な視野で物事を考えられるグローバル人材の育成（継続）
- 2 探究心を伸ばし、能力を発揮する機会の提供（継続）
- 3 生徒自らが学力を高めていける仕組みづくり（継続）



校風等

- 文武両道
- 質実剛健
- 自主自立
- 八高魂（どんな逆境に陥ってもそれを跳ね飛ばす粘り強さ）

教育目標

教育基本法の精神に則り、生徒一人一人の個性と能力を見つめながら、その将来を洞察した取組の実践

○「高い志」と「切り拓く力」・・・八高のよき伝統、校風のもと、高い志をもち知・徳・体の調和のとれた心身ともに逞しい人間の育成

○「学び」の充実・・・「主体的・対話的で深い学び」を踏まえ、学業や部活動等において自ら考え行動するとともに、協働して探究する力の育成

具体的な実践等

※ 教育目標実現のために「カリキュラムマネジメント」を基盤とした教育活動を展開する

確かな学力を育む

（学習指導）

- 1 授業の徹底(授業第一)
 - ・学習意欲を高める授業の工夫
 - ・基礎・基本の徹底と発展学習
 - ・量から質へ(学力に応じた課題等)
 - ・家庭学習の充実
- 2 新学習指導要領に向けた授業改善
 - ・アクティブラーニングの実践等
 - ・教科等横断型学習の研究と推進
 - ・課題研究(SDGs等)の充実

豊かな心を育む

（生徒指導等）

- 1 「掃除・挨拶・5分前」の徹底
- 2 一人一人に寄り添った教育相談
 - ・早期発見、早期対応
 - ・適切な初期対応(最初の一手)
- 3 学校行事・特別活動等での自己の伸長
- 4 部活動の充実と学業との両立
- 5 読書活動の推進
 - ・ビブリオバトル、読書感想文等

志の実現を支援する

（進路指導）

- 1 3年間を見通した進路指導計画と実践
 - ・難関大学、医学科への積極的な対策
 - ・推薦、AO入試の体系的・効果的な指導
- 2 二者面談等の充実(八高の強み)
- 3 大学入学共通テストへの対応

開かれた学校づくりを推進する

（外部との連携）

- 1 保護者、外部4団体との連携
 - ・学習環境・設備の改善(空調設備等)
- 2 学校HPの充実と更新増
- 3 学校評議員会等の活用
- 4 学校施設の開放

【教育目標等の達成に向けた教職員の心構え】

- | | | |
|---|--|--|
| <input type="checkbox"/> 前例踏襲はあっているが、変えることを恐れない | <input type="checkbox"/> 生徒に傑出した教科等の能力を発揮させる | <input type="checkbox"/> 主任は時代や環境の変化に応じた物の見方・考え方を
持つ |
| <input type="checkbox"/> 難関大学レベルの学力が身につく授業を意識する | <input type="checkbox"/> 生徒に将来どんな生き方をするのか、どんな学びに
興味があるのか、どう深めたいのかなどを考えさせる | <input type="checkbox"/> 学力向上のためには、教職員の健康・元気が重要である |
| <input type="checkbox"/> 研修等に積極的に参加して指導力向上を目指す | <input type="checkbox"/> 生徒に3倍速のパワーを出させるようにする | <input type="checkbox"/> 文武両道は人間育成の上で重要だが、生徒・教員とも
疲弊してはならない |
| | <input type="checkbox"/> 生徒の学力は学年と連携しつつ教科担当者が責任を持つ | |